

競技注意事項

1. 規 則 2024年度(公財)日本陸上競技連盟規則に準ずるが、学童である年齢段階を考慮した教育配慮のもとに競技を行う。
- ①スパイクシューズは使用してもよい。但し必ずオールウェザー用のピンを使用する事
 - ②男女4・5・6年生 100m についての決勝は、予選タイム上位16名が A (上位8人) B (9～16位決定戦) 決勝2組で行う。但し、Bが決勝でAの決勝タイムを上回っても決勝総合順位は9位以降となる。
 - ③100m・80mH・4×100mRのスタートはクラウチングスタートを原則とする。
4年生についてはスターティングブロックを使用しなくても構わない。
 - ④リレー競走(男女混合4×100mR)は男女各2名から編成され、走順は自由とする。(補欠についても男女各1名ずつとする)
 - ⑤リレー競走におけるテイク・オーバー・ゾーンは基準点から手前20m後ろ10mの合計30mとする。テイク・オーバー・ゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。
 - ⑥リレー競走に出場する選手のユニフォームは原則としてチームの全選手とも同一デザインとする。ただし、男女による型の違いは認めるものとする。
 - ⑦リレー競走のエントリー者のうち、リレー競走に出場しない選手は友好レース(100m)に出場できる。またチームDNSの場合は登録者全員の友好レース出場を認める。
 - ⑧80mハードルは、ハードルの高さ70cm、ハードル間7m、ハードルの台数9台、スタートから第1ハードルまで13m、最終ハードルからフィニッシュまで11mとする。
 - ⑨決勝種目への進出者が同記録(1/1000の有意差は見る)で9名以上いる場合は抽選により決定する。
 - ⑩男女共通 1000mは予選タイムレース決勝とする。
 - ⑪本選考会におけるコンバインド競技は以下の順で行う。
 - コンバインドA：80mハードル、走高跳
 - コンバインドB：走幅跳、ジャベリックボール投
- (1) 各種目の得点は、『JAAF小学生混成競技得点表(2024)』による。
※『JAAF小学生混成競技得点表(2024)』は日本陸上競技連盟ホームページにて公開
- (2) 80mハードルと走幅跳における風速は得点・順位に影響しない。
 - (3) 100点以下の記録は、すべて100点とする。
 - (4) 記録無し、失格の場合は、50点(参加点)とする。
 - (5) スタートまたは試技を行なわない場合は、棄権とし、0点とする。

- (6) 本選考会で1種目を棄権した競技者は、表彰には該当するが全国大会には選出されない。
- (7) 2種目の合計得点で順位を決定する。合計得点が同点の場合は同順位とする。但し全国大会選出選手については該当選手の抽選によって決定する。
- (8) ジャベリックボール投げは、一人1投ずつ合計2回の試技で順位を決定する。
- (9) 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とし、脚が最初にバーを越え、マットへの着地は足裏からとする。
- (10) 走高跳は、同じ高さの試技を、2回続けて失敗した時点で終了とする。
- (11) 走幅跳、ジャベリックボール投は全員2回の試技とする。
- (12) ジャベリックボール投の試技の際には、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。*羽だけを持って投げることは禁止する。
- (13) スタートのコールはイングリッシュコールとする。また同一競技者が2回のフライングをした時には失格となるがレースは参加できる。但し該当選手の順位は付かず、記録はオープン扱いとなる。

2. 練習 練習は、第2陸上競技場で行う。

3. 競技場 本競技場は、全天候型である。

4. 招集 入場は正面コンコースより入り、招集場所は、雨天練習場内に設ける。

(雨天走路は選手待機所の為、アップは禁止する)

①招集におくれたものは棄権とみなし、出場を許さない。

②招集開始および完了時刻は下記のとおりである。(タイムテーブルを参照のこと)

開始時刻 30分前

完了時刻 15分前

5. 入退場 役員の指示に従い入場し、競技終了後も指示に従って規律ある行動をとる。

6. アスリートビブス

①アスリートビブスは、8時00分～9時00分までに正門玄関内コンコースで受け取る。

②アスリートビブスは、2枚をユニホームの胸と背に結着し100m・1000m・80mH・リレーのアンカーは、1枚を右腰に結着する。

7. リレー競技について

リレー競技に出場するチームは、リレーオーダー用紙を正午までにTIC(正面入口に設置する)に時間厳守で提出すること。補欠に回った選手は友好100mのレースに出場となります。

また決勝のある場合も進出したチームのオーダー用紙も同様の形で提出する。

但し該当選手が怪我もしくは決勝出場不可能な体調不良を審判長が認めた場合のみ変更を許可する場合がある。

8. レーン ①100m・80mH・4×100mRは、セパレートレーンで行う。

②セパレートレーンで行う競技で全レーンを使用しない場合は、常に第1レーンをあけて第2レーンより使用する。

9. 用 器 具 用器具は競技場備えつけのものを使用する。

10. 抗 議 競技規則第146条に準ずる。(本大会は登録団体の代表者のみが行える事とする。)

11. 表 彰 ①優勝者には賞状・メダル・賞品を各種目3位までに入賞したのものには、賞状とメダルを授与する。(なお、リレー表彰状の記名については走順の4名とする。)

②各種目8位まで(男女4・5・6年生100mと男女1000mとコンバインドA・Bは16位まで)に入賞した者には賞状を授与する。

12. 表 彰 式 各種目の8位までに入賞した選手は表彰が整いしだいアナウンスで通告するので正面入口内コンコースに集まること、なお9～16位(男女4・5・6年100m、共通1000m、コンバインドA・B)に入賞した選手の賞状は正面入口TICの脇の机に置いておきますので各自取りに来ること。

13. 選 手 受 付 陸上競技場正面玄関内コンコースで行うので引率者は所定の物品を受領すること。但し受付は約開始より60分で閉鎖するのでそれ以降はTIC(総合案内)へ問い合わせる事

14. そ の 他

1 陸上競技場 2Fの開門は8時に開始する予定ですが、人数、及びその日の天候により決定する事とする。(必ず競技役員より指示します)メインスタンド(2F)裏コンコースとトイレを開放する。

2 第2陸上競技場 競技または、ウォーミングアップのみの利用とし、入場できるのは選手、指導者で開門時刻は7時半以降とする。テントの設置、陣地としてとることはできない。また、当日にバックストレートの一部を使用して、キッズデカスロン10mチャレンジのイベントを開催する。参加は年長以上の小学生までで自由で同意書の提出を以って参加を許可する。

3 その他のテント設置可能箇所 16号側緑地帯、モノレール下とする。体育館の軒下・石畳の場所取りは禁止する。競技場正面の両側スロープ階段下の陣地は厳禁とする。

4 ホームストレート側本部席からフィニッシュライン付近の、役員室前のアウトフィールド部分の通行を禁止とする。

5 貴重品は勿論、タオル、帽子、シューズ等を忘れて、盗難防止に十分留意すること。

6 競技中に発生した事故などについては応急措置を主催者で行うが、以後の処置は各チームで対応すること。

7 各種目(4年100m、共通1000の千葉県独自種目は除く)の優勝者は、第35回全国小学生陸上競技交流会大会千葉県代表の資格を得るので表彰式終了後に選手・指導者・保護者は、必ず全国大会説明会及びユニホーム採寸に参加すること。優勝者が権利を放棄した場合は次位選手が権利者となる。

8 2Fスタンド裏のコンコースにて日清食品提供で「栄養素の役割を学ぼう」の試食イベントを開催致します。参加対象は来場者(選手、家族)全てが対象となります。

9 室内では、スパイクシューズを絶対にはかないこと。

10 ゴミについては各自で責任を持って持ち帰ることを原則とする。